

いきいき情報

日本共産党堺市議会議員団控室
TEL 072(228)7261 FAX 072(223)4705
議員団 HP <http://www.jcp-sakai.org/>

竹山市政の3年半

この間の竹山市政はわが党が市民運動と共に求めてきたことでの前進面がありました。市民の住まない臨海部までのLRT計画の中止や、市民会館建て替えに関して多額の税金で再開発ビルの床を買って市民会館を入居させる計画を転換するなどの政策変更。また中学3年生までの子ども医療費助成、不十分ながら法定外繰り入れでの国保料金引き下げなどです。わが党を除くオール与党のもとでのこれまでの市政と違い、市長がしがらみなくリーダーシップが発揮できた一面でもあります。

他方、一斉テスト実施など学校でのテスト重視の考え方や中学校給食をランチサポートで解消したり、行財政改革の名で正規職員と非正規職員の過度な置き換え、また障害者施策や高齢者施策が弱いことなど評価できないこともあります。

わが党はこうした両面を評価し、是々非々の立場で市民要望実現を求めてきました。



大阪都構想に参加せず

堺市にとってもう一つ重要な問題は大阪都構想です。政令市堺が新大阪府の下での特別自治市になれば堺が分割され、税収1300億円の内東京都の例では4~500億円が府に吸収されます。竹山市長は構想の理念——大阪府と市の二重行政を見直し、広域行政を一元化し将来は関西州を目指す——には賛成の立場です。財界が究極の行革と位置付ける道州制。竹山市長も自身が道州制論者であるとしており、この立場には賛成できません。しかし堺市の分割には明確に反対し、大阪都構想に参加せず、政令市の権限と財源を活かして市民目線で市政運営を行うことは一致できます。

総選挙、小選挙区制が作りだした「虚構の多数」により自公政権が復活。無制限な金融緩和と大型公共事業のばらまき、そして消費税増税の政治は国民の暮らしをどん底に追い込み、財政破たんをさらに進めることとなります。また戦争をしない

と誓った憲法9条の改悪が増しています。日本共産党はこれにストップをかけ、新しい政治への提言をもつて奮闘します。今年秋には市長選挙があります。国の政治に追随することなく住民福祉の増進を図る自治体づくりが求められます。

住民福祉の増進を図る堺市に

この秋、市長選挙

市民の暮らしを守るために

自公政権のもと、消費税増税では自・公・民の「増税連合」、憲法改定では自・公に加えて「維新の会」とみんなの党が「改憲連合」をつくりつつあります。自立・自助や適正化という名の社会保障制度への攻撃など市民の暮らしに大きな困難をもたらすことが予想されます。現市政には国の方向に追随せず、悪政に抗して市民の暮らしを守る市政運営をつらぬくことが強く求められます。

党議員団は幅広い市民の皆さんのご意見を聞きながら、要望実現の運動と結んで、住民福祉の増進を図る堺市にするために引き続き議会活動を進めていきます。

くりこま 栄一(西区) ☎244-0517 森 よりのぶ(中区) ☎276-6506 田中ひろみ(堺区) ☎243-7030
城 勝行(南区) ☎297-1777 げん中みおこ(南区) ☎234-0221 石谷やす子(堺区) ☎256-4480
いぬい恵美子(東区) ☎236-2822 石本 京子(北区) ☎285-6573

日本共産党

無料法律相談(要予約): 各議員または議員団控室(228-7261)までご連絡ください

お出かけ応援バス充実!

五・十日から

いつでも平日 利用可能に!

日本共産党が引き続き要求していた「お出かけ応援バス」制度が充実することになりました。

これまで利用日が五・十日(5日10日15日20日25日30日)に限られていましたが今年7月から平日(土日以外)いつでも利用できるようになります。

多くの高齢者の方から「病院受診に利用したいが五・十日に受診予約を入れてもらえるとは限らない」などの声が寄せられており、「いつでも利用できるようにしてほしい」との陳情が議会に毎回提出されていました。日本共産党はその都度実現を求めていました。

この制度は、日本共産党が今から21年前に「南海バス高齢者無料乗車証」の交付条例案を市議会に提出以来ずっと要求と運動を続ける中

で「お出かけ応援バス(100円バス)」として実現しました。

当初は、5の付く日(5日15日25日)月3回だったのが現在の月6回に充実し、この度、更に充実することになったものです。阪堺線も同様に使えます。

他の自治体では、高齢者へのこうした事業が廃止・縮小している中で逆に充実するのは画期的な成果ですし大きな意味を持ちます。



新型低床車両「堺トラム」は秋ごろ阪堺線に登場の予定です。

宣伝の度に、のほりを立てて要求してきました。



市民の要求実現する予算を!



平成25年度の日本共産党の予算要望書を市長に提出しました。(11月20日(火)) 343項目にわたる要望で、今後の市政運営に活かしていただきたい内容ばかりです。

お出かけ応援バスの毎日運行実施、国保料引き下げ、下水道料金引き下げ、中学校給食実施など重点項目にして強く求めています。

内容は議員団ホームページに全て掲載しています。

海釣りテラスができた!

共産党議員団が長年要求していた念願の「海釣りテラス」が堺浜に完成しました。これまで立ち入り禁止区域を親水護岸に造り替えました。全長300m幅2.5mの海釣りテラスは防護柵もあり無料で誰でも楽しめます。週末は家族連れで賑わいます。アジやイワシの回遊魚だけでなくスズキ、チヌの大物も釣れています。「初心者でも釣れるよう海底に藻場(もば)を造り、魚が住み付く工夫や稚魚の放流など」さらなる

改善を求めました。臨海開発で海を奪われた市民には「やっと海辺と親しむ場所ができた」と喜ばれています。なお、駐車場は17時で閉鎖しますのでご注意ください。

